

～ 令和元年度 NDT 塾のご案内 ～

日本非破壊検査工業会（JANDT）機材支部・NDT塾では、我国の非破壊検査に関する技術の伝承を旨とし、初心者や若年層を対象とした基礎講座を開設し、広く非破壊検査技術・ノウハウの普及・啓蒙および振興・発展に寄与すること、更には社外での仲間作りの場を提供することも目指しています。令和元年度にNDT塾を開設し、各分野専門家の分担制による基礎講座であり、いずれの講師も各テーマの第一人者であり、難しいテーマを分かり易くご講義頂けるものと考えています。どうぞ奮ってご参加下さい。

開催日 令和2年1月24日（金）

講義テーマ 基礎原理からその応用事例

日時	講座名	講師 (敬称略)
9:00～10:30	磁粉・浸透探傷試験 — 磁粉・浸透試験の基本原理から、検査現場などにおいて、実際にどの様に使用されているのか、その応用事例を説明する。今後の技術動向についても言及する。 <u>応用事例：大型構造物への適用と複合磁化 及び 種々応用への探傷剤の選択方法について</u>	相村 英行 （栄進化学(株)） 一本 哲男 （マークテック（株））
10:40～11:50	渦電流探傷試験 — 渦電流探傷試験の基本原理から、検査現場などにおいて実際にどの様に使用されているのか、その応用事例とともに説明する。 <u>応用事例：鉄鋼関連の製造現場での応用、熱交換器の保守検査での応用、自動車部品の製造現場での応用について</u>	手塚 武夫 （ACTUNI（株））
13:00～14:10	赤外線サーモグラフィ — 赤外線サーモグラフィ技術の基本原理から、実際のインフラなどでどのように適用されているのか、最新の赤外線サーモグラフィについても分かりやすく解説する。 <u>応用事例：コンクリート、モルタル、タイル外壁の剥離診断と、プラント設備・電気設備の状態監視の注意点について</u>	木村 彰一 （日本アビオニクス（株））
14:20～15:30	超音波探傷試験 — 超音波探傷試験の基本原理から、検査現場において実際にどの様に使用されているのかを説明する。最新のフェーズドアレイなどの基本原理について分かりやすく解説をする。 <u>応用事例：フェーズドアレイ法による溶接部の探傷等について</u>	名取 孝夫 （日本電磁測器（株））
15:40～16:50	放射線透過試験 — 放射線透過試験の基本原理から、実際のインフラ、プラントなどでどのように放射線透過試験が行われているのか分かりやすく説明する。最新のデジタル RT 技術についての基本原理についても分かりやすく解説する。 <u>応用事例：航空機部品等の casting 部品検査やプラント等での配管溶接部、肉厚測定検査について</u>	栗原 基次 （富士フィルム（株））

会場： 日本非破壊検査工業会 5階会議室
東京都千代田区内神田2-8-1 富高ビル3F TEL: 03-5207-5960
講義後、仲間作りの懇親会（個人負担 4千円程度）を自由参加にて居酒屋で行います。

対象者： 非破壊検査を基礎から勉強をしたい方、現役大学生、一般の方など、資格・年齢を問いません。
同じ企業・団体からの複数の方の参加も歓迎します。JANDTの会員以外の方も大歓迎です。

講義形式： PPTスライドとハードコピー資料などを適宜使用して行います。

参加費： JANDT会員関係者は3千円/人。会員外は6千円/人。大学生は 1千円/人。
事前に、参加申し込み（下記）と振込みをお願いします。
振込みは、遅くとも1月22日(水)までにお願い致します。

定員： 20名。(定員になり次第募集を終了します。)

申し込み〆切日： 令和2年1月17日(金)

申込み： 参加される方の氏名・所属・連絡先を明記して、Eメールまたは Fax 等により下記までお申込みをお願いします。

日本非破壊検査工業会(JANDT) 機材支部事務局宛
メール予約 E-mail: kizai-jimu@kgs-inc.co.jp
FAX予約 FAX: 03-6379-0335

振り込み先

みずほ銀行 飯田橋支店 店番(061) 普通 2755280
一般社団法人 日本非破壊検査工業会 機材支部

----- 参加申込書 -----

～ 令和元年度 NDT 塾 申込書 ～

御名前	御社名	御連絡先	会員/非会員/ 学生	懇親会 参加○/ 不参加×
(参加代表者様)		メール： 電話番号：		

以上